

平成 22 年 1 月 22 日

各 位

本社所在地 京都市下京区中堂寺栗田町 93
 会社名 オプテックス・エフエー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小國 勇
 (コード 6661 大証ヘラクレス)
 問合せ先 取締役 管理部門統括
 坂口 誠邦
 (TEL 075-325-2930)

投資有価証券評価損及び子会社株式評価損の計上に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券及び子会社株式のうち、実質価額が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 21 年 12 月期決算において減損処理による投資有価証券評価損及び子会社株式評価損を特別損失として計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 12 月期末の投資有価証券評価損及び子会社株式評価損の総額

【連結】

(A) 平成 21 年 12 月期末の投資有価証券評価損の総額	9 百万円
(B) 平成 20 年 12 月期の純資産の額 (A/B×100)	2,403 百万円 (0.4%)
(C) 平成 20 年 12 月期の経常利益の額 (A/C×100)	412 百万円 (2.2%)
(D) 平成 20 年 12 月期の当期純利益の額 (A/D×100)	215 百万円 (4.2%)

【個別】

(A) 平成 21 年 12 月期末の投資有価証券評価損及び子会社株式評価損の総額	109 百万円
(B) 平成 20 年 12 月期の純資産の額 (A/B×100)	2,452 百万円 (4.4%)
(C) 平成 20 年 12 月期の経常利益の額 (A/C×100)	460 百万円 (23.7%)
(D) 平成 20 年 12 月期の当期純利益の額 (A/D×100)	255 百万円 (42.7%)

(ご参考) 当社の決算期末は、12 月 31 日であります。

2. 平成 21 年 12 月期決算における影響額

連結決算においては、投資有価証券評価損 9 百万円を特別損失として計上する予定です。また、個別決算においては、投資有価証券評価損 9 百万円及び子会社株式評価損 100 百万円を特別損失として計上する予定です。

なお、本日、別途開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上